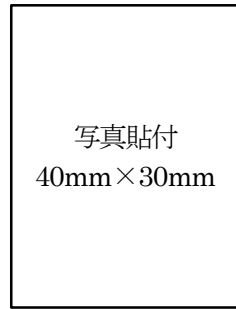


様式1

履 歴 書



平成 年 月 日現在

ふりがな		性別	所属機関・部署等	職名
氏名		男・女		
生年月日(年齢)	昭和 年 月 日( 歳)			
現住所	(〒 - )		電話	
			E-mail	
応募者について問 合せてできる方(2 名)の氏名、連絡 先及び応募者との 関係	氏名	連絡先(電話)		応募者との関係(所属等)
		連絡先(E-mail)		
	氏名	連絡先(電話)		応募者との関係(所属等)
		連絡先(E-mail)		
学 歴				
年 月	事 項			
学 位				
年 月	学位の種類	取得大学名	学位論文の題目	
職 歴				
年 月	事 項			
学 会 及 び 社 会 に お け る 活 動 等				
年 月	事 項			
賞 罰				
年 月	事 項			

## 様式 2

### 研 究 業 績 書

氏 名

#### [学術論文]

- 1 論文の表題  
発表雑誌名、巻・号数章（項）、ページ、発行年  
著者：  
担当：  
査読： 有 ・ 無
- 2 論文の表題  
発表雑誌名、巻・号数章（項）、ページ、発行年  
著者：  
担当：  
査読： 有 ・ 無

#### [総 説]

- 1 総説の表題  
発表雑誌名、巻・号数章（項）、ページ、発行年  
著者：  
担当：  
査読： 有 ・ 無
- 2 総説の表題  
発表雑誌名、巻・号数章（項）、ページ、発行年  
著者：  
担当：  
査読： 有 ・ 無

#### [著 書]

- 1 著書の表題  
担当した章（項）、ページ、発行年、発行所  
著者：  
担当：
- 2 著書の表題  
担当した章（項）、ページ、発行年、発行所  
著者：  
担当：

#### [特 許]

- 1 発明等の名称  
特許番号又は特許出願・公開番号  
発明者：  
状 況： 特許登録 ・ 特許出願中
- 2 発明等の名称  
特許番号又は出願・公開番号  
発明者：  
状 況： 特許登録 ・ 特許出願中

**[国際会議の PROCEEDINGS]**

1 表題

国際会議論文誌等の名称、巻・号数章 (項)、ページ、発行年

著者:

担当:

査読: 有 ・ 無

2 表題

国際会議論文誌等の名称、巻・号数章 (項)、ページ、発行年

著者:

担当:

査読: 有 ・ 無

**[その他]**

1 表題

発表雑誌名、巻・号数章 (項)、ページ、発行年

著者:

担当:

査読: 有 ・ 無

2 表題

発表雑誌名、巻・号数章 (項)、ページ、発行年

著者:

担当:

査読: 有 ・ 無

**[競争的資金の獲得状況]**

1 研究課題タイトル

資金・交付機関名:

研究実施期間:

担 当: 研究代表者 ・ 研究分担者 ・ その他 ( )

2 研究課題タイトル

資金・交付機関名:

研究実施期間:

担 当: 研究代表者 ・ 研究分担者 ・ その他 ( )

## 履歴書および研究業績書作成要項

※ 各様式は、A4判縦置き横書きとし、ワープロ等で作成願います。  
(B4版で作成し、縮小コピーしたものでも可)

### 1 履歴書 (【記入例1】を参照)

#### (1) 「生年月日 (年齢)」欄

年齢は、提出日現在で記入すること。

#### (2) 「応募者についての問合せ」欄

応募者について問合せできる方(2名)の氏名、連絡先および応募者との関係について記入すること。

#### (3) 「学歴」欄

高等学校(若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上と認められる学校)卒業以上の学歴を有する者は、これらの学歴以後のすべてについて記入し、その他の者は、最終学歴について記入すること。

#### (4) 「学位」欄

現在取得している学位について、必要事項を記入すること。

#### (5) 「職歴」欄

職歴のすべてについて記入し、職名等についても人事記録どおりの正式名称を明記すること。日本学術振興会の奨励研究員及び特別研究員並びに研究生の期間は、職歴として記載すること。

#### (6) 「学会及び社会における活動等」欄

本人の専攻・研究分野等に関連した事項についてのみ記入すること。  
所属学会について記載すると同時に、学会の役員、編集委員、研究会役員、国際会議代表等の経験があれば、それらについても記入すること(これらの役職を記入する場合は、在任期間を記入例のように記入すること)。

#### (7) 「賞罰」欄

“賞”については、受賞した賞名、学会名(賞名に学会名が入っている場合は省略)、受賞テーマを記入例のように記入すること。

### 2 研究業績書 (【記入例2】を参照)

この書類は、専門に関する著書・学術論文等について、「著書」及び「学術論文」等に区分して記入すること。

ここでいう「学術論文」とは、学会誌又はこれに準ずる権威のある学術誌等に投稿した論文を指す。

#### (1) 「著書・論文の表題等」欄

区分ごとにそれぞれ発行・発表年の古い順に通し番号を付して記入すること(ただし、同一の表題で副題の異なる一連の論文は、一括して記入してもよいが、この場合の番号については、〇～〇として表示すること。)

「著書」については、書名を記入後改行して、次の行の行頭から、担当した章（項）、ページ、発行年、発行所の名称の順に記入すること。

「論文」については、論文の表題を記入後改行して、次の行の行頭から、発表雑誌名、巻・号数、ページ、発表年の順に記入し、発表雑誌名には下線を付すこと。

なお、発表雑誌名や書名は省略しないこと。

## (2) 共著の「著書」

分担した章（項）を一人で執筆したものは、「担当部分」に「○○○○○○」の章（項）を分担執筆」と記入すること。

分担部分を共同執筆した場合は、本人を含めた著者名を記入し、「担当部分」に本人の分担、役割を記入例を参考にして記入すること。

## (3) 共著の「論文」

本人の氏名を含めた著者全員の氏名を当該著書、学術論文等に記載されているとおりに記入し、「担当部分」に本人の分担・役割を記入例を参考にして記入すること。

## (4) 外国語で書かれた著書又は論文

「著書・論文の表題等」は、外国語で記入すること。

## (5) 印刷中の著書又は論文

記入する著書・論文は、既発表分のほか、投稿後審査が終了し、印刷が確定しているものも含めてよいが、その場合は、「著書・論文の表題等」欄の末尾に（印刷中）と明示（外国語の場合は、in press）等し、掲載承諾書（アクセプト）等の写しを添付すること。

電子メールによる掲載承諾通知については、プリントアウトしたものを添付すること。

### 共著の場合の分担・役割表示例

- |                    |                  |
|--------------------|------------------|
| • 計画、実験の大部分、考察とまとめ | • 計画、実験の大部分とりまとめ |
| • 立案、実験の一部とまとめ     | • 立案とまとめ         |
| • 計画とまとめ           | • 指導とまとめ         |
| • 企画とまとめ           | • 実験指導とまとめ       |
| • 製法の部分及び全体のまとめ    | • 計画、実験指導        |
| • 指導と考察            | • 企画と実験の指導       |
| • 実験計画と実験の指導       | • 考察と企画          |
| • 実験の全部と計算         | • 実験と考察の一部       |
| • 立案と実験            | • 提案と化合物の合成      |
| • 全般にわたり共著者と共同した   |                  |

【 記入例 1 】

写真貼付  
40mm×30mm

様式 1

履 歴 書

平成 年 月 日現在

ふりがな	ものべ たろう	性別	所属機関・部署等	職名
氏名	物部太郎	男・女		〇〇〇
生年月日(年齢)	昭和〇〇年 〇月 〇日(〇〇歳)	本籍地		
現住所	(〒 〇〇〇- 〇〇〇〇 ) 〇〇〇〇県〇〇市〇〇〇〇〇〇	電話	〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇	
		E-mail	〇〇〇@〇〇〇〇〇〇〇〇	
応募者について問合せ できる方(2名)の氏名、 連絡先及び応募者との 関係	氏名 〇 〇 〇 〇	連絡先(電話)	〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇	
		連絡先(E-mail)	〇〇〇@〇〇〇〇〇〇〇〇	
	氏名 〇 〇 〇 〇	連絡先(電話)	〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇	
		連絡先(E-mail)	〇〇〇@〇〇〇〇〇〇〇〇	
学 歴				
年 月	事 項			
年 月	〇〇高等学校〇〇科卒業			
年 月	〇〇大学〇〇学部〇〇学科卒業			
年 月	〇〇大学大学院〇〇研究科修士課程〇〇学専攻入学			
年 月	同上修了			
年 月	〇〇大学大学院〇〇研究科博士課程〇〇学専攻入学			
年 月	同上修了			
学 位				
年 月	学位の種類	取得大学名	学位論文の題目	
年 月	博士(〇〇)	〇〇大学	〇〇〇〇〇の〇〇〇〇に関する研究	
職 歴				
年 月	事 項			
年 月	〇〇大学〇〇研究員( 年 月まで)			
年 月	〇〇大学〇〇学部助手( 年 月まで)			
年 月	〇〇大学〇〇学部講師(現在に至る)			
学 会 及 び 社 会 に お け る 活 動 等				
年 月	事 項			
年 月	日本〇〇学会会員(現在まで)			
年 月	日本〇〇学会〇〇支部長( 年 月まで)			
年 月	〇〇〇〇に関する共同研究(〇〇株式会社)( 年 月まで)			
賞 罰				
年 月	事 項			
年 月	〇〇賞受賞(〇〇〇〇に関する研究)			

【 記入例 2 】

様式 2

研 究 業 績 書

氏 名 物 部 太 郎

【学術論文】

- 1 生物〇〇における計測及び〇〇〇の基礎研究  
日本〇〇〇学会誌, 3(2), 111-118, 19〇〇  
著者：物部太郎、朝倉一郎  
担当：計画、実験の大部分とまとめを担当した。  
査読： 有 ・  無
- 2 アダプティブコントロールによるグロースキャビネットの試作  
日本〇〇〇学会誌, 14(4), 131-137, 19〇〇  
著者：高知太一、物部太郎  
担当：製法の部分及び全体のまとめを担当した。  
査読： 有 ・  無
- 3 Energy, Plants and ecology.  
Canadian Journal of Ecology, 46(2), 12-19, 20〇〇.  
(in press)  
著者：Ichiro Asakura, Taro Monobe, Taichi Kouchi  
担当：全般にわたり共著者と共同した。  
査読：  有 ・ 無

【総 説】

- 1 海洋生物の〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
Journal of 〇〇〇〇〇, 71(5), 111-114, 20〇〇.  
著者：Kouchi Taichi, Taro Monobe  
担当：計画とまとめ  
査読：  有 ・ 無

【著 書】

- 1 実験化学講座  
“〇〇〇〇〇” の章, 150-163, 19〇〇、丸善。  
著者：物部太郎（著者名は原著どおり記載：以下同じ）  
担当：“〇〇〇〇〇” の章（項目）を分担執筆した。
- 2 Distribution, behavior and load of PCBs in the ocean.  
PCBs and the Environment, 143-161, 19〇〇, CRC Press.  
著者：Taichi Kouchi, Taro Monobe  
担当：データのまとめと考察の大半を担当した。

【特 許】

- 1 海底資源の〇〇〇〇〇〇〇〇〇方法  
特許第 9876543 号  
発明者：物部太郎、高知一郎  
状 況：  特許登録 ・ 特許出願中

**[国際会議の PROCEEDINGS]**

- 1 Marine core ○○○○○○○○○○○  
International ○○○ Conference Proceedings、25 (1)、101-106、2013  
著者：Jiro Kouchi, Taro Monobe  
担当：立案とまとめを担当した。  
査読：  有 ・ 無

**[その他]**

- 1 表題  
発表雑誌名、巻・号数章 (項)、ページ、発行年  
著者：  
担当：  
査読： 有 ・ 無

- 2 表題  
発表雑誌名、巻・号数章 (項)、ページ、発行年  
著者：  
担当：  
査読： 有 ・ 無

**[競争的資金の獲得状況]**

- 1 海底環境における○○○○○○  
資金・交付機関名：科学研究費助成事業 (基盤研究 (C))・日本学術振興会  
研究実施期間：2013-2016  
担 当：  研究代表者 ・ 研究分担者 ・ その他 ( )
- 2 海底資源の○○○○○○  
資金・交付機関名：戦略的創造研究推進事業 (さきがけ)・科学技術振興機構  
研究実施期間：2011-2015  
担 当：  研究代表者 ・ 研究分担者 ・ その他 ( )